

(様式2)新規評価シート

建設部

道路建設課

事業種類	主要な道路の整備		事業名	県単道路改築				
市町村名	上田市	ふりがな 箇所名	しゅ まるこ しんしゅうしんせん (主)丸子信州新線	かけゆ 鹿教湯	事業年度 (完了年度は見込み)	26年度～	30年度	
事業概要	区分	事業内容		事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	全体	道路改築工 L=270m W=4.0(5.0)m		80,000	国庫	その他	県債	一般財源
	H26年度	測量・設計 1式		4,000			3,600	400
箇所評価	区分	評価項目・指標等	評価区分			①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)
	必要性	計画交通量	<input type="checkbox"/> 4,000台/日以上	<input type="checkbox"/> 1,500台以上～ 4,000台/日未満	<input checked="" type="checkbox"/> 1,500台未満	0	0.3	20
		代替道路	<input checked="" type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input type="checkbox"/> 代替となる道路がある		15		
		ネットワーク (道路網)	<input type="checkbox"/> バス路線である	<input checked="" type="checkbox"/> 駅やICなどに通じる または 役場と交通 結節点や支所などを 結ぶ路線	<input type="checkbox"/> 左記に該当しない	10		
			<input checked="" type="checkbox"/> ボトルネック箇所	<input type="checkbox"/> ボトルネック箇所 でない		10		
			<input checked="" type="checkbox"/> 観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/> 観光地に通じる道路 ではない		20		
		各事業特有の必要性 (安全の確保)	4.0m未満又は30m 未満又は8%以上 (幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/> 4.0m以上5.5m未満 (幅員)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上(幅員)	10		
	自動車と自転車・ 歩行者との分離を 図る		<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分 であるものを再整備	<input checked="" type="checkbox"/> 自動車と自転車・ 歩行者との分離が なされていない	0			
	小計					65		
	重要性	設計上の環境・景観配慮	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮が され確実性が高い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮が されているが確実性 が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をして いない	50	0.1	5
地域の法的な位置付け		<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に 位置付けられている	<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、 振興山村、積雪地域、 過疎地域、地震防災 対策強化地域、観光 圏整備実施計画認定 地域に位置付けられて いる	<input checked="" type="checkbox"/> 特別な位置づけは ない	0			
小計					50			
効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満 (3便益以外の観点から 一定の効果を得られる)	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満	25	0.2	15	
	事業効果の早期発現 (事業期間)	<input type="checkbox"/> 事業年数 3年以内	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 4年～5年以内	<input type="checkbox"/> 事業年数 6年以上	25			
	コスト削減	<input type="checkbox"/> 全体的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> 部分的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	<input type="checkbox"/> コスト削減はしていない	25			
	小計							75
緊急性	安全性の向上	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険箇所の安全を向 上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険箇所指定はない が安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険がない	50	0.2	20	
	各事業特有の緊急性 (医療・福祉)	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (ネック箇所の解消)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に 関係ない道路	50			
	小計							100
計画 熟度	地域からの要望	<input type="checkbox"/> 地域住民の内発的な 要望が強い	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない	25	0.2	10	
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 広く一般に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない	25			
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に 直接参加	<input type="checkbox"/> 住民や市町村の意見 を計画策定に反映	<input checked="" type="checkbox"/> 特に住民意見は反映 していない	0			
	小計							50
費用対効果(B/C)		1.1	評価の合計				70	
事業 周 辺 環 境	事業実施に至る歴史 的経緯・社会的背景	当路線は、麻績インターから鹿教湯温泉を連絡する道路であるが、現道は幅員狭小で線形が悪く、自動車のすれ違いが困難で安全に支障をきたしている状況である。青木村から鹿教湯病院への連絡路でもあることから、地域住民からの要望も強く、通過交通の安全確保のため早期事業着手が望まれている。						
	地域からの要望経緯	H22年から毎年、上田市市役所から強い要望がある。また、終点側の青木村からの要望も寄せられている。						
	事業説明等の経緯	事業採択後に説明会実施予定。						
	環境・景観への配慮 項目	構造物ではなく、土羽構造による緑化を図り環境へ配慮。また極力、現道を利用するルートを検討したい。						
	他事業・プロジェクトと の関連	特になし。						
	特記事項	上田市役所と連携し、住民の意見を聞きながら計画策定していきたい。						
地域での合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 動向不明				
部意見	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、平成26年度から事業化をしたい。			行政改革課 意見	緊急性が高い。			